

HTT ゼロエミッションアドバンス工事 計画書

工事件名： ●●●工事

受注者： △△株式会社

<計画>

取組内容及び目標 CO2 削減量※

1	(1)取組内容 仮設式ソーラーLED ライト (2)目標 CO2 削減量 <u>348kg-CO2</u> (3)取組区分 低炭素 ・ HTT (該当する区分を選択してください)
2	(1)取組内容 バッテリー式 LED 投光機 (2)目標 CO2 削減量 <u>213kg-CO2</u> (3)取組区分 低炭素 ・ HTT (該当する区分を選択してください)
3	(1)取組内容 待機燃費低減システム搭載油圧ショベル (2)目標 CO2 削減量 <u>91kg-CO2</u> (3)取組区分 低炭素 ・ HTT (該当する区分を選択してください)

※ 提案は3件とし、取り組む区分を「(3)取組区分」の中から選択してください。
工事成績評定での評価は、提案すべて（3件）を実施した場合に評価します。

- ・「(1)取組内容」にグリーン電力の調達等を記載した場合は「(2)目標 CO2 削減量」は記載不要とし、「(3)取組区分」は低炭素を選択してください。
- ・受注者は、「(2)目標 CO2 削減量」の算定根拠を別紙 1-2 に記載してください。
- ・受注者は、この計画書（別紙 1-1 及び別紙 1-2）を協議・報告書（統一様式 26）に添付し、監督員と協議してください。
- ・監督員は、提案内容について、要領 4-3 に適合する提案内容であるか確認し受注者に回答してください。

(工事主管課) 監督員：

確認日： 年 月 日

HTT ゼロエミッションアドバンス工事 計画書

<算定根拠>

別紙 1-1 で記載した、各取組の「(2)目標 CO2 削減量」の算定根拠

1	<ul style="list-style-type: none"> ・使用予定機器、諸元等 充電器内蔵ソーラーパネルを用いた仮設照明装置を使用 LED 本体定格消費電力：4 W バッテリー：DC12V/20AH ・目標 CO2 削減量の算定 ガソリンを使用した場合と比較し、CO2 削減量は 1 日あたり 23.22kg となる。 そのため、15 日間使用すると、目標 CO2 削減量は $23.22 \times 15 = 348.3\text{kg} \div 348\text{kg}$ となる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・使用予定機器、諸元等 リチウムイオンバッテリーを電源とした LED ランプによる投光機を使用 充電時間：8 時間 充電時消費電力：300W ・目標 CO2 削減量の算定 ガソリンを使用した場合と比較し、CO2 削減量は 1 日あたり 14.226kg となる。 そのため、15 日間使用すると、目標 CO2 削減量は $14.226 \times 15 = 213.39\text{kg} \div 213\text{kg}$ となる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・使用予定機器、諸元等 待機時に燃料消費を低減させる油圧システムを搭載した油圧ショベルを使用 ・目標 CO2 削減量の算定 従来の油圧ショベルを使用した場合と比較し、CO2 削減量は地山掘削 1m³ あたり 0.1834kg となる。 そのため、500m³ 掘削すると、目標 CO2 削減量は $0.1834 \times 500 = 91.7\text{kg} \div 91\text{kg}$ となる。